



くんの  
とある貴族  
女  
破滅願望

原作:なまむぎ

作画:星埜いろ

製作:あむあいおかし製作所

フリッツ

勝者、  
フリッツ・アスト・  
ディルテラント殿！



さすがフリッツ様だな

次期当主が  
あのお方なら、

ディルテラント家の  
将来も安泰だろうな





かしこまりました、  
ご主人様



ボクは休むから  
寝室には誰も近  
づけないように



これで今日の  
予定はおわりだな



今日は久しぶりに……  
気分転換に行くか



ふう  
……少し疲れたな



カヤ  
カヤ



おいしい  
酒のおかわり  
持ってきてくれ、  
ねえちゃん

お待ちませ  
しましたあ〜！

ド  
ン

くるっ♡

はーい♪

ただいま  
お持ちしま〜すっ♪



パキッ

今日もエツチで  
かわいいなっ！

ひゃんっ!?



だ、ダメですよ  
お客様ぁ！

か  
は  
は  
は

……ああ  
お尻触られちゃった……

ボク、王国有数の貴族  
デイルテラント家の次期  
当主なのにつ……！！

ゾク  
ン

でも酒場のウェイトレス  
だから抵抗もできなくてっ！

ゾク  
ン

あんな……  
あんな小汚い  
酔っ払いにお尻  
触られて……！！

ゾク  
ン……

こ、こんな……  
こんな屈辱……

ああ……  
すっごく興奮するっ♡

ゾク  
ン



は、はい♡  
ただいま  
おもちします

ここでは誰も  
ボクが貴族だなんて……



おいしい  
フリッティナーちゃん  
こっちにも酒頼むわ



視線が露骨すぎてどこか見てるか  
まるわかりなんだよ♡



くそっ♡  
どいつもこいつもボクの  
身体を舐め回すように  
見やがる♡



エッチな身体つきをした  
場末の酒場のウェイトレスとして

それもこの国でも有数の  
大貴族・テイルテラント家の  
次期当主だなんて、知らない  
みんなボクを  
ただの女の子として扱う

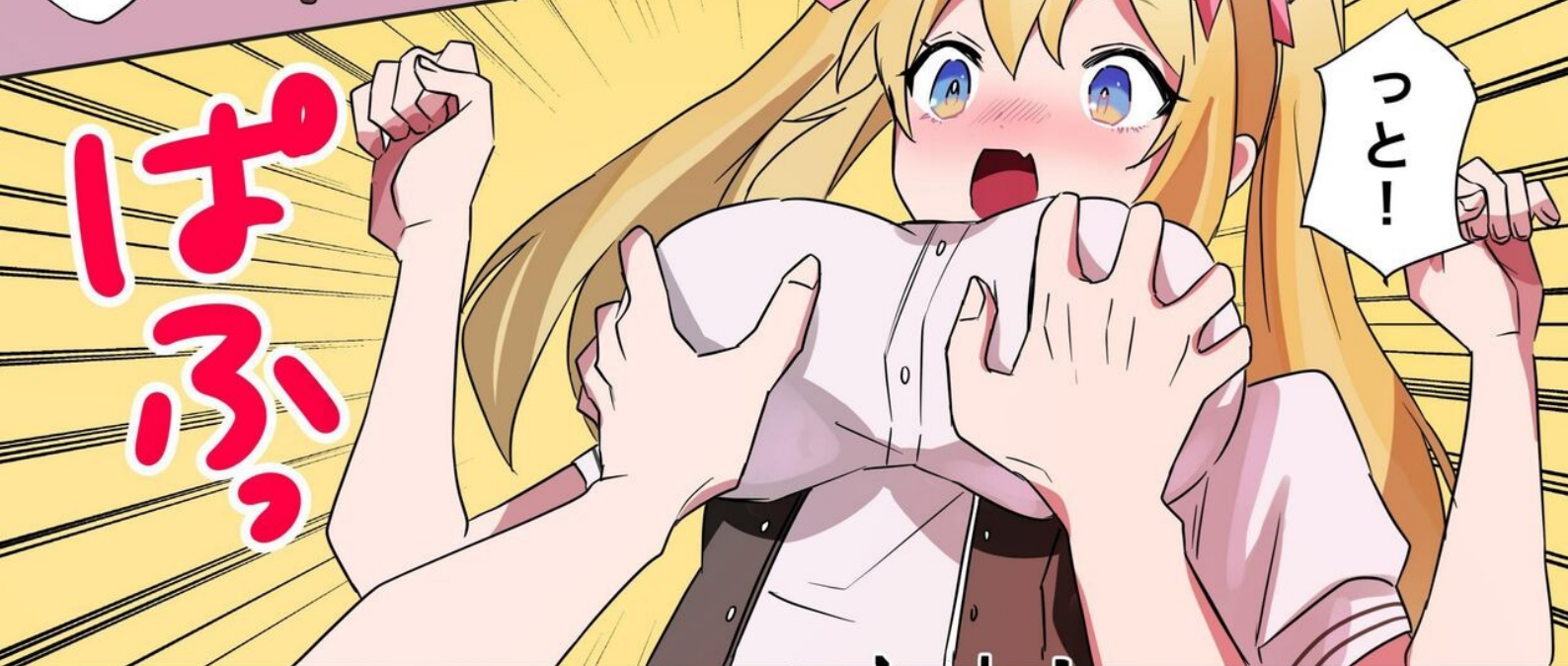


まゆる~

~ん

お、お待ちませ  
しましたあ〜！

お、ありがとよ  
フリッティーナちゃん……



ぱふっ

っど！



もめ

やあっ♡  
困りますう♡  
おやめください、  
お客様あ♡

もめ



はああああ…

やっぱりフリッティーナ  
ちゃんのかパイは  
揉み応えがあるなあ〜

フリッテイーナちゃん  
かわいいねえ

ドクン

お、お前！  
ボクは貴族だぞ！

あっ♡

んっ♡

お前みたいな庶民なんか  
視界に入るだけでも憎越なのにっ  
こともあるうにこんな狼藉を働くなんてっ♡

本当なら死刑！  
殺されたつて贖うことの  
できない重罪だぞ！

ムクニ

庶民の汚いおっさんに  
身体を弄られているだけなのに  
なんで…なんでこんなに興奮するんだっ♡

ちゃんっ♡

ドクニッ

こんな公衆の面前で……♡

みんながボクのこと見てるのに……♡

それにしても不思議だよなあ

もめ

酒場の主人も知らないらしいがフリッティーナちゃんはずいぶん普通どこに居るんだ？

君みたいなエロ可愛い子ならこの街どこにいても噂になりそうなんだぜ

もめ

それは…秘密ですうっ

ドクン

言えるわけないだろっ

ボクの素性がバレて毎晩こんなことしてっつって世間に知られたらっ！

ボクは家から追放されちゃう…♡

ドクン

ドクン

ボクだけじゃないそうだったらボクは…ボクはあ……♡

ドクン…



ああ、呼び止めて悪かったな

トキーン...



~~~~~♡

ビク



も、申し訳ありません  
注文が入ったので  
失礼しますっ……



!

トキーン...



おーい  
お嬢ちゃん  
こっちにも  
つまみ持って  
きてくれ



あ〜〜♡  
今日も気持ち  
よかった〜♡

それにしても  
胸を触られるだけで  
あの快感……

本当に女の子として  
犯されちゃったら  
一体どんな……♡



って！  
だめだ、さすがに  
そこまでは！

フニ

アッ



こんな姿をもし誰かに  
見られたら不審者扱い  
されるし



グイッ



さっさと  
元の身体に  
戻ろう





火急の用が  
ございますので  
失礼します

やばいっ！

パッ

あ  
いやっ



その、えっと  
ボ、ボクは  
怪しいものじゃ…

どうする？  
事情を説明するか？

いやだめだ！

こんな趣味のことを  
他人に知られる  
くらいなら…

それならいっそ  
不審者として  
つまみ出された方が…



急を要する  
案件のため

失礼させて  
いただきま  
した

……へ？

……



?はい

あなた様は私の主人  
フリッツ・アスト・デイルテラント様  
でございます



ユリア、  
お前ボクが  
誰か

わかるのか?



サ  
!?  
ッ  
!!

それがいかかな  
さいましたか?



な、な、な、  
なん、なんで……!?

ああ、要件というのは  
こちらの品について  
なのですが

それは  
変身の宝珠!?

!?

先ほどまで  
ご主人様がいらっしゃった  
酒場の床に落ちていました  
こちらがないと  
元のお姿に戻らず  
に困るのではないかと





半年ほど前、  
ご主人様が屋敷の  
倉庫に忘れ去られていた  
この宝玉を見つけた時  
からでございます

それ以降たびたび女性の  
姿に変身してお楽しみ  
になっていましたこと

さらにここ数ヶ月は  
女性の姿で屋敷を  
抜け出していたことも  
私は存じ上げて  
おりました



い、いつから……!?



ご主人様の身に  
何かあっては一大事ですので  
常に陰から護衛しておりました



そ、それじゃあ  
ボクが酒場で  
ウェイトレスとして  
働いていたことも……

はい



そうだった……のか……



私もご主人様に  
お仕えして10年  
近くになります  
従者として  
ご主人様の性的嗜好や  
行動などは、当然把握  
してございます



こんな変態趣味を  
持った主人のことを

……笑えよ、ユリア



?



は、はは……

へた……



わかっているも  
やめられなかったんだ

おかしいよな  
女になって、その姿を人目に  
さらして快感を覚えてるなんて……



……

ユリアだって、ボクのこと  
を軽蔑するだろう？



こんな異常者……  
人に蔑まれて  
当然だ

いえ、

そのようなことは  
ございません

たとえどのような秘め事が  
あろうと、フリッツ様が私の  
誇らしきご主人様であることに  
変わりはありませんので

……気休めはいい

……

ご主人様は  
私の忠誠を  
お疑いでしょうか

でしたら  
こちらで、私の忠誠を  
証明したく存じます

ユ、ユリア!?

え?!

この宝玉を持って望みの姿を願えば  
その通りの姿へ変身するのですよね

私の望む姿とはご主人様が  
私に望む姿でございます

……っ!?

パッ



え？



……なるほど  
これがご主人様が  
私に求める姿でございますか



ユリアが酒場で  
ボクにセクハラ  
してきたおっさんにっ！

あの宝玉力で  
ユリアが変身した  
と言うのか？

ボクの心の底の  
願望を汲み取って…!?



わ、分かった！  
信じるっ！

お前の忠誠は信じるよっ！

ありがとうございます



いかがでしょうか？

私はたとえどのような  
姿であれご主人様の  
望みとあればそれを  
受け入れます

これで私の言葉に嘘のないことが  
お分かりいただけたでしょうか



?なんのことだ

しかし私は構いませんが  
ご主人様はよろしい  
のでしょうか?



……お前が信用できる  
ことはわかったから  
もう元の姿に戻ってもいい

かしこまりました



ご主人様から頂いたこの  
身体は、先ほどから  
男性器が勃起してとまりません  
ご主人様の性的嗜好から  
推測いたしますと  
ご主人様はこのまま女性として  
犯されることを望まれてい  
たのではないかと

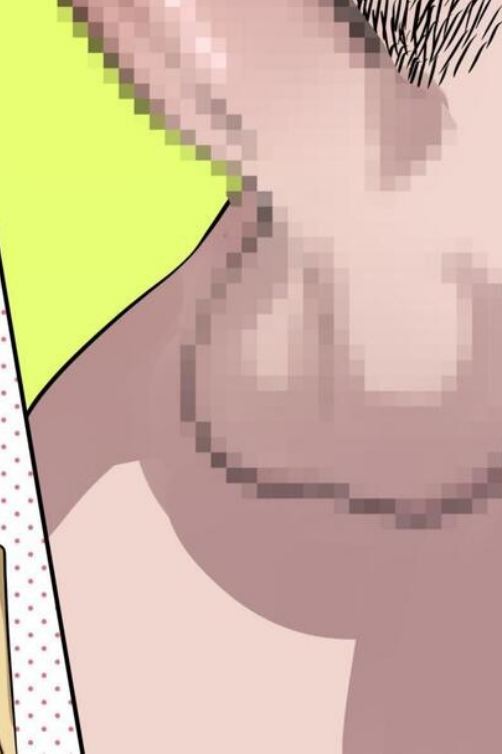


デカツ!?



ユリアにこんな  
大きいのが……  
これもボクの願望?

もし……もし、  
こんなのに身体を  
貰かれたら……♡

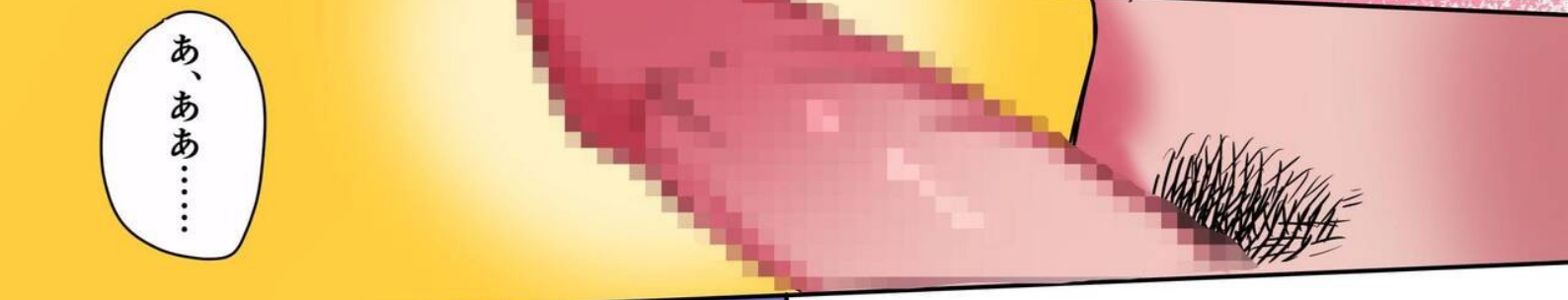




いかがいたしましたしょう  
ご主人様がお望みであれば  
私をご主人様のお相手を  
させていただきますが

もちろんこのことは  
他の誰にも秘密に  
いたしますので  
ですのでどうぞご安心を

ドクンツ



あ、ああ……



かしこまりました  
我が誇らしき、ご主人様



ユリアっ、頼むっ……!!  
ボ、ボクを、犯してくれっ……!!



しかもその  
中身は……



ああ、くそ……  
こんあおっさんに  
組み伏せられてる  
なんて……

あの、ユリア……



かあああ

あ、ああ……  
き、きてくれ……



ご主人様の陰部は十分  
濡れているようお見受け  
いたします  
挿入してもよろしいでしょうか

くちゅ



街にいる奴らと違って  
普通のボクを知ってる  
人の前で……こんな

でも……  
屈辱的なのに……

いつもより  
興奮する……♡

ビクビク



こ、これっ！

腹の内側をグリグリ  
される女の快感……っ！

フフッ♡

やばいっ！

フフッ♡

男なのに挿入されてる  
屈辱感……っ！

くちゅ

ヒクヒク〜ッ

みんな混ぜって  
頭の中がぐちゃぐちゃにっ！

くちゅ

自分の恥ずかしいところを  
ユリアに見られてる羞恥心……！

ヒクヒク



いかがでしょう  
ご主人様

んほっ

このペースのまま  
続けてもよろし  
いでしょうか

ハロコッ

ハロコッ

ハロコッ

ハロコッ

あ、はっ♡



あ、ああっ……!

うんっ!

この  
味っ……

いやっもっど!



もっと激しくっ!

かしこまりました

んぢゅっ







な、中出し!?



ご主人様

お身体の方は十分に  
昂っておりますが  
最後はいかがが  
いたしましょう

もし中出しをご希望で  
なければご主人様に絶頂して  
頂いた後このまま男性器は  
抜き取らせていただきますが

する>...



き、決まってるだろ!

ゆる〜♡

そんなのっ!

そんなのっ.....♡!

おっさんの  
精液が  
ボクの体内に!?



かしこまりました  
我が誇らしき  
ご主人様



ボクの中に出せっ  
ユリアっ!

ボクの体内  
のすみずみまでっ

おっさんの精液で  
汚し尽くしてくれ!



数日後

くそっ

こんな屋敷の掃除なんてメイドの仕事なのに……っ

ボクがこんな仕事をさせられているなんて……

屈辱的だ……!!

で、でも……

他の誰も、ボクを次期当主として見てくれないんだと思うと

ドキン

身体が熱く……っ

ドキン



ご……ごしゅ……  
ご主人様……さま……!!



ひっ!

何をしている  
ユリア



力  
ぢぢ

くっ……も、申し訳  
あ、ありませんっ……



もうとっくに  
掃除は終わらせている  
時間のはずだぞ



部屋に  
来い

仕事も碌にできない  
変態メイドには  
お仕置が必要だな

は、は、は……



ふん  
どうせまたメイドとして  
働かされている自分自身に  
興奮してたんだろう

そ、そのようなこと



あっ♡！  
ズズッ...

自分の弱みをメイドに  
握られて身体と立場を  
奪われた気分は  
いかがですか？

あっ！  
ばん！  
ばん！  
んあっ！



ばん！

やああああ♡！

ディルテラント家の  
次期当主フリッツ・アスト・ディルテラ……



ち、ちがっ！



答えることも  
できませんか  
今のご主人様は  
浅ましく快樂に溺れる  
女性そのものです



ズズズ!!!

あっ………♡

ご覧ください

お♡っっ♡!



今のご主人様にその名を  
名乗る資格はございません



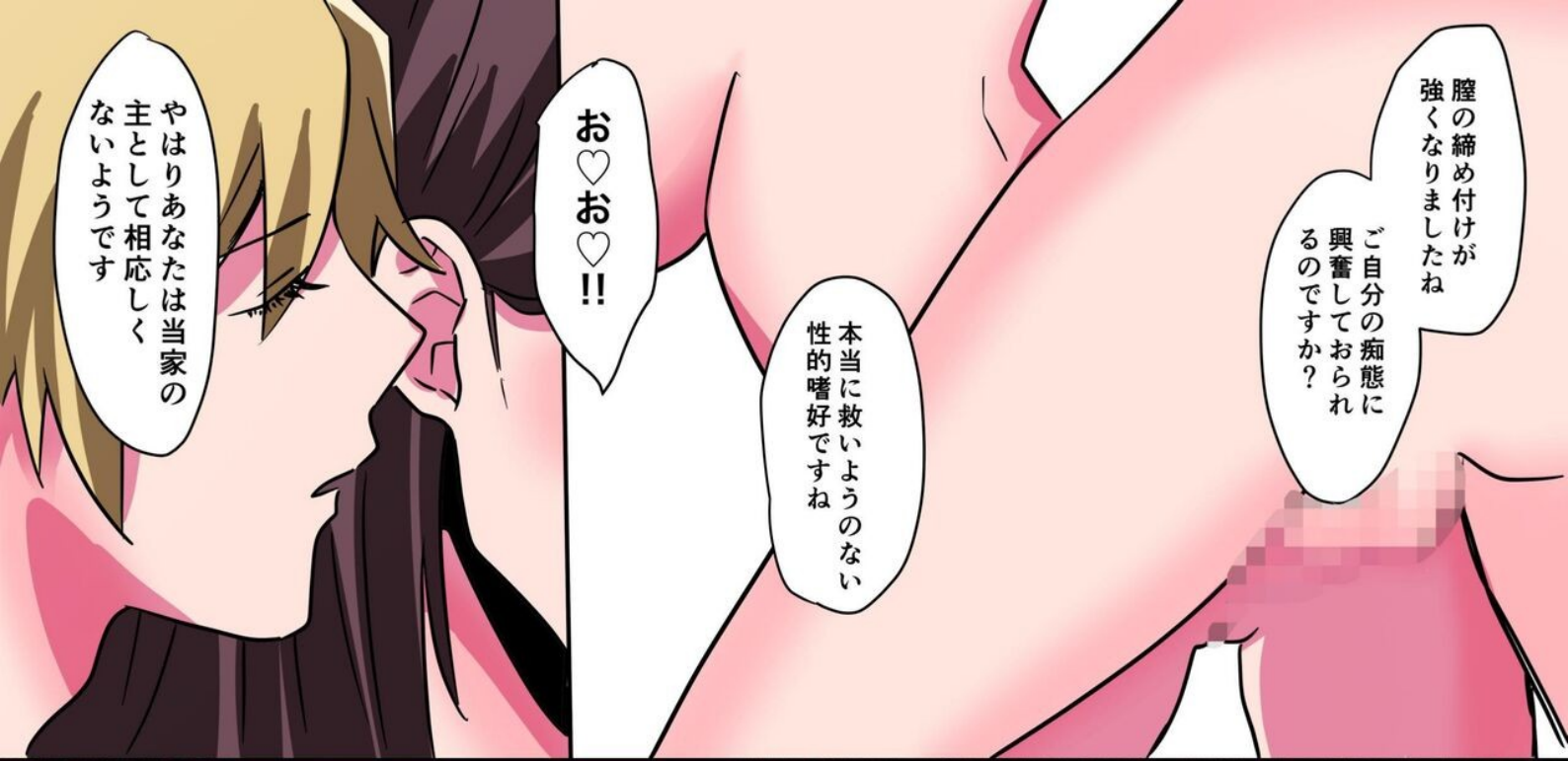
これがデイルテラント家の  
次期当主の姿ですか?

私は主人に犯されて  
喜んでいるだけのただの  
変態メイドにしか見えませんが

あっ………♡  
これが……ボク……?

こんな情けない姿を  
晒しているメイドが……

ボ、ボク……



膺の締め付けが  
強くなりましたね

ご自分の痴態に  
興奮しておられ  
るのですか？

本当に救いようのない  
性的嗜好ですね

お♡お♡!!

やはりあなたは当家の  
主として相応しく  
ないようです

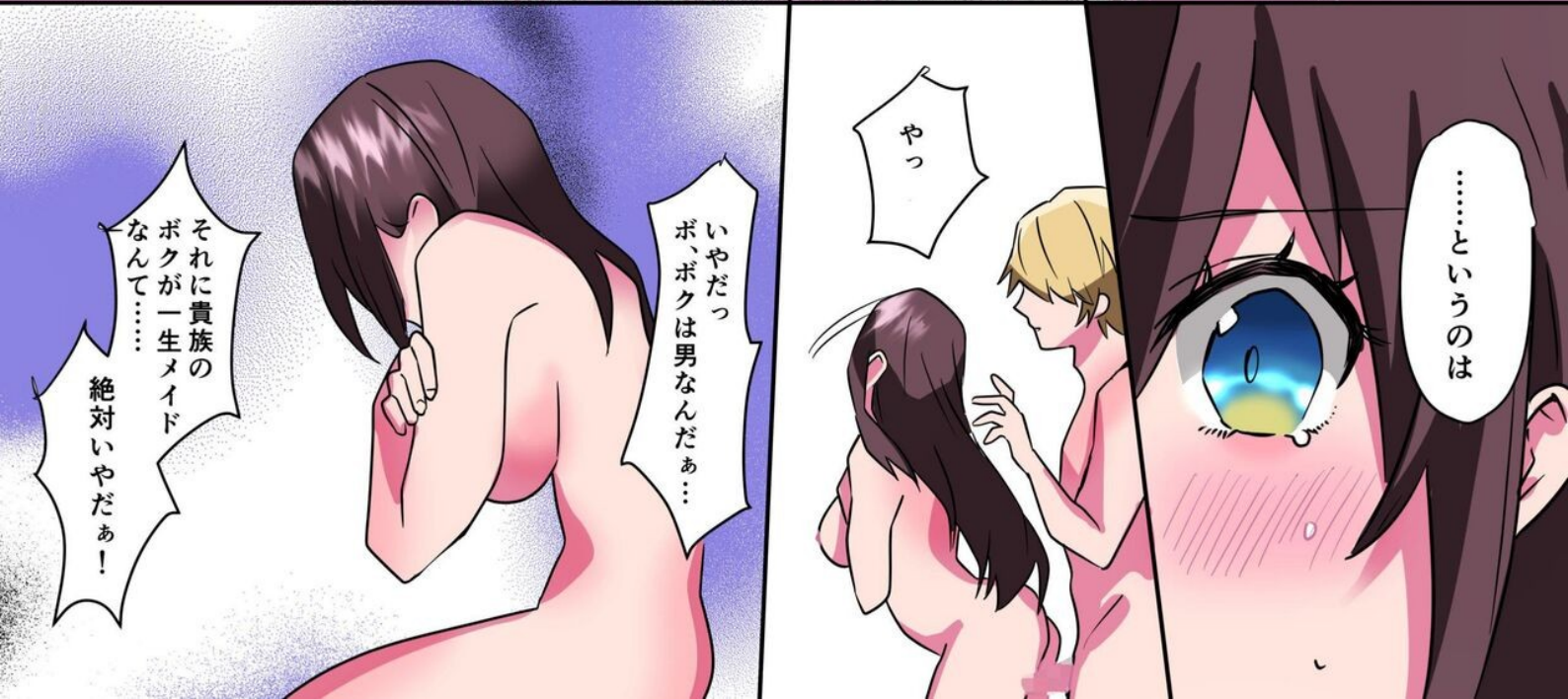


そうだ、今あの宝玉を  
壊せば私たちは  
元の姿に戻る術を  
失いますね

いかがでしょう

これからは私が  
代わりにあなたとして  
生きましようか

そしてあなたはこれから  
一生我が家に仕える変態  
メイドとして生きていく



……というのは

やっ

いやだっ  
ボ、ボクは男なんだあ…

それに貴族の  
ボクが一生メイド  
なんて……

絶対いやだあ！

ふっほっ!

私の言葉興奮して  
キュンキュン膣を  
締め付けているくせに

よくそんなことが  
言えたものですね

っあああっ!  
ひっ♡  
ああ♡

た、頼むっ!

中は……  
中に出すのは  
やめてくれ!

何を言っ  
ているのですか

今のあなたに  
そんなことを命じる  
権利はありません

せいぜいメイドらしい  
言葉遣いでお願い  
することです

あなたはメイド  
なのでから

できることはご主人様に  
懇願することだけです

くっ……

お、お願いします  
ご主人様っ！

中に出すのは  
や、やめてくださいっ

よく言えましたね

ですがメイドのくせに  
主人に嘘を言うのは  
いただけません

あなたのおまんこは  
こんなにも正直に主人の  
情けを欲していると言うのに

ひびっ♡

ぽっ♡

ち、ちがっ  
そ、そんなことっ

ぽっ♡

とっくに頭のおかしい  
性的異常者がいまさら  
何を言ってるのですか？

今だって孕まされた  
自身の姿を想像して  
興奮しておられるの  
でしょう？

これ以上されたら  
ボ、ボク……わたしっ！

頭がおかしく  
なっちゃいますからあ！

お、お願いですご主人様あ！

お望みとあらば  
その希望を叶えて  
差し上げますよ

主人に孕ませてもらえる  
なんてメイドとして  
この上ない喜びでしょう？

や、やあああ！

に、妊娠はいやあつ！

側室……っ

もし孕んだら  
側室くらいには  
して差し上げます  
国の誰もが羨む  
有力貴族家の跡取りから  
元メイドの側室へ

は、孕まされっ……！！

絵に描いたような  
転落人生  
おめでとございます

貴族のボクがっ  
男のボクがっ



……いかがでしたか  
ご主人様

弱みを握られて立場を  
乗っ取られるシチュエーション  
がご希望のことでしたので  
ご主人様の興を盛り上げるべく  
私なりに言葉を選んでみたのですが

さっ最高だったよ…  
ユリアっ

ほ、本当に  
ユリアに軽蔑  
されて……

すごくゾクゾクした……!!

貴族としての立場を  
乗っ取られて  
一生メイドに  
されるかと思っ

お戯れを  
私にご主人様のことを  
軽んじたり

ましてやお立場を奪うなど  
ありえないことでございます

ですが、お褒めの言葉を  
いただき恐縮にございます



また……  
今回みたいな  
プレイを頼めるかな？



ユ、ユリア……

はい、なんででしょうか



はい、もちろん



……ですがこのような  
倒錯的な行為は私以外の  
者とはお控えください

はい……



ご所望とあらばいつでも  
お申し付けくださいませ

誇らしき、我がご主人様